



2019年11月12日

各位

会社名 株式会社メニコン
代表者名 代表執行役社長 田中 英成
(コード番号：7780 東証・名証第一部)
問合せ先 執行役 経営統括本部長 渡邊 基成
(TEL. 052-935-1646)

2020年3月期 通期連結業績予想修正に関するお知らせ

当社は最近の業績の動向等をふまえ、2019年5月14日に発表いたしました通期連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2020年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に 帰属する 当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想(A)	85,083	6,502	6,488	4,091	116.12
今回発表予想(B)	85,083	7,211	7,197	4,500	125.10
増減額(B-A)	—	709	708	408	—
増減率(%)	—	10.9	10.9	10.0	—
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	80,898	5,571	5,645	3,576	101.63

2. 修正の理由

当第2四半期連結累計期間までの業績につきましては、メルスプラン会員数の増加が堅調であったこと、並びに消費税増税前の需要により売上高が増加したこと、及び製造原価の低減により原価率が改善したことから2019年5月14日公表の通期連結業績予想(以下、前回発表予想)に対して進捗率が高く推移しております。下半期(第3四半期連結会計期間及び第4四半期連結会計期間)においては、売上高は消費税増税後の反動減が一時的にあるものの通期では回復すると見込んでおり、前回発表予想と同程度の水準を想定しております。各段階利益は1日使い捨てコンタクトレンズカテゴリーにおける販売拡大や新商品を含むメルスプラン会員数増加に向けた販促強化のための費用の使用を予定している一方、製造原価の低減が引き続き見込めるため、前回発表予想を上回る見込みであります。

以上を勘案し、2019年5月14日に公表いたしました通期の連結業績予想を修正いたします。

(注)業績予想は、現時点における入手可能な情報に基づき作成したものです。
実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上